



Kyushu FG

News Release

2020年9月29日

株式会社九州フィナンシャルグループ

環境省「TCFDシナリオ分析支援事業」の採択について (株式会社肥後銀行)

九州フィナンシャルグループの子会社である肥後銀行は、環境省が実施する「TCFDシナリオ分析支援事業」の支援先機関として採択されましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

九州フィナンシャルグループ 経営企画部 大野・高田
TEL：096-326-8603
(肥後銀行 経営企画部 サステナビリティ推進室内)

2020年9月29日

環境省「TCFD シナリオ分析支援事業」の採択について

当行は、環境省が実施する「TCFD シナリオ分析支援事業」の支援先機関として採択されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

親会社の株式会社九州フィナンシャルグループでは、本日付けでSDGs、パリ協定に整合したPRB（責任銀行原則）署名も行っており、今回の支援事業を通じて気候変動が与える影響を定量・定性的に考察し、お客さま・地域の課題解決に取り組むことで、グループ一体で持続可能な地域社会づくりに貢献してまいります。

記

1. 事業名称

TCFD 提言に沿った気候リスク・機会のシナリオ分析パイロットプログラム支援事業

※気候関連リスク・機会を経営戦略に織り込む取組を促進する事業です

2. 対象企業

気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）への賛同を表明し、事業影響評価のシナリオ分析・評価等により、課題解決へ向けて取り組む意志がある銀行等

全国の地域金融機関より3機関が採択されました（[環境省リリース](#)）※外部サイトへリンクします

3. 支援内容

(1) TCFD シナリオ分析に基づく事業インパクト評価の支援

(2) 採択銀行を対象とした個別説明会

(3) 面談形式のシナリオ分析支援

4. 事務運営

有限責任監査法人トーマツ（環境省より委託）

*TCFD 提言

2015年のG20における各国首脳の要請を受けて、金融安定理事会（FSB）によって設立されたTCFDが、低炭素社会へのスムーズな移行によって金融市場の安定化を図ることを目的に2017年6月に公開したもの。具体的には、気候関連のリスクと機会に係るガバナンス、戦略、リスク管理、指標・目標の4項目について企業が開示を進めていくことを求めている。株式会社九州フィナンシャルグループは2019年7月に賛同を表明。2020年8月26日現在、国内の賛同企業・団体数は278社・団体。

以上

《本件に関するお問い合わせ》

肥後銀行 経営企画部

担当：大野・高田

電話 096-326-8603